

直近の家庭用牛乳製品の販売状況の推移を毎週発信してまいります。

お知らせ:次回配信日は4月24日(木)となります

発行:一般社団法人Jミルク生産流通グループ

「牛乳類は4月以降も苦戦、6週連続で前年割れに」

・4/7週の牛乳類の販売個数は、4品目すべて前年水準を下回った。牛乳類の販売個数が前年水準を下回るのは6週連続。内訳を見ると、牛乳は6週連続、成分調整牛乳は14週連続、加工乳は3週連続、乳飲料は40週連続の前年割れとなる。例年であれば気温の上昇とともに販売個数が増加する時期だが、今年度は苦戦が続いている。米の小売価格の上昇が止まらず、家計が圧迫される中、牛乳類への支出が減少し、それに伴って消費が抑えられている可能性がある。

・北海道では、生乳生産量が前年を上回る水準で推移している。4月17日までに全地域の学校給食は再開しているものの、家庭における牛乳消費は伸び悩んでおり、生乳需給は引き続き緩和傾向にある。月末にはゴールデンウィークを控え、再び学校給食用牛乳の供給が停止することから、今後も関係者内外が一体となり、牛乳の積極的な需要喚起および円滑な処理に向けた対応に取り組むことが重要となる。

・花粉シーズンが終盤に差し掛かる中、はっ酵乳の3品目の合計販売個数は2週連続で前年水準を下回った。内訳を見ると、ドリンクタイプと大容量タイプは前年を上回った一方で、個食タイプが前年割れとなった。大容量タイプは32週連続で前年水準を上回っている。

・家庭用バターの販売単価は、2/10週に昨年度の最高水準まで上昇した後、一進一退の動きを続けている。こうした中、販売個数は2週ぶりに前年水準を下回った。

「参考」消費拡大運動 JミルクHPリンク先↓
「土日ミルク」 <https://www.j-milk.jp/news/satsunmilk.html>
「牛乳でスマイルプロジェクト」 <https://www.j-milk.jp/news/h4ogb4000009gbz.html>

10月2日に「改訂版・戦略ビジョン」を策定・公表しました
資料ダウンロードは下記URLより
<https://www.j-milk.jp/news/strategicvision202410.html>

【牛乳類の販売速報(推定値):インテージSRI+】

(1)直近動向(表①参照)

・直近(4/7週)の販売個数(前年同期比)は、牛乳:97.2%、成分調整牛乳:93.4%、加工乳:95.3%、乳飲料:91.4%。

牛乳類トータルでは同96.1%

※参考:2019年度比(コロナ禍以前)の牛乳販売個数は87.3%。

・販売単価は、牛乳:224.7、成分調整牛乳206.8円、加工乳:218.2円、乳飲料:173.7円。

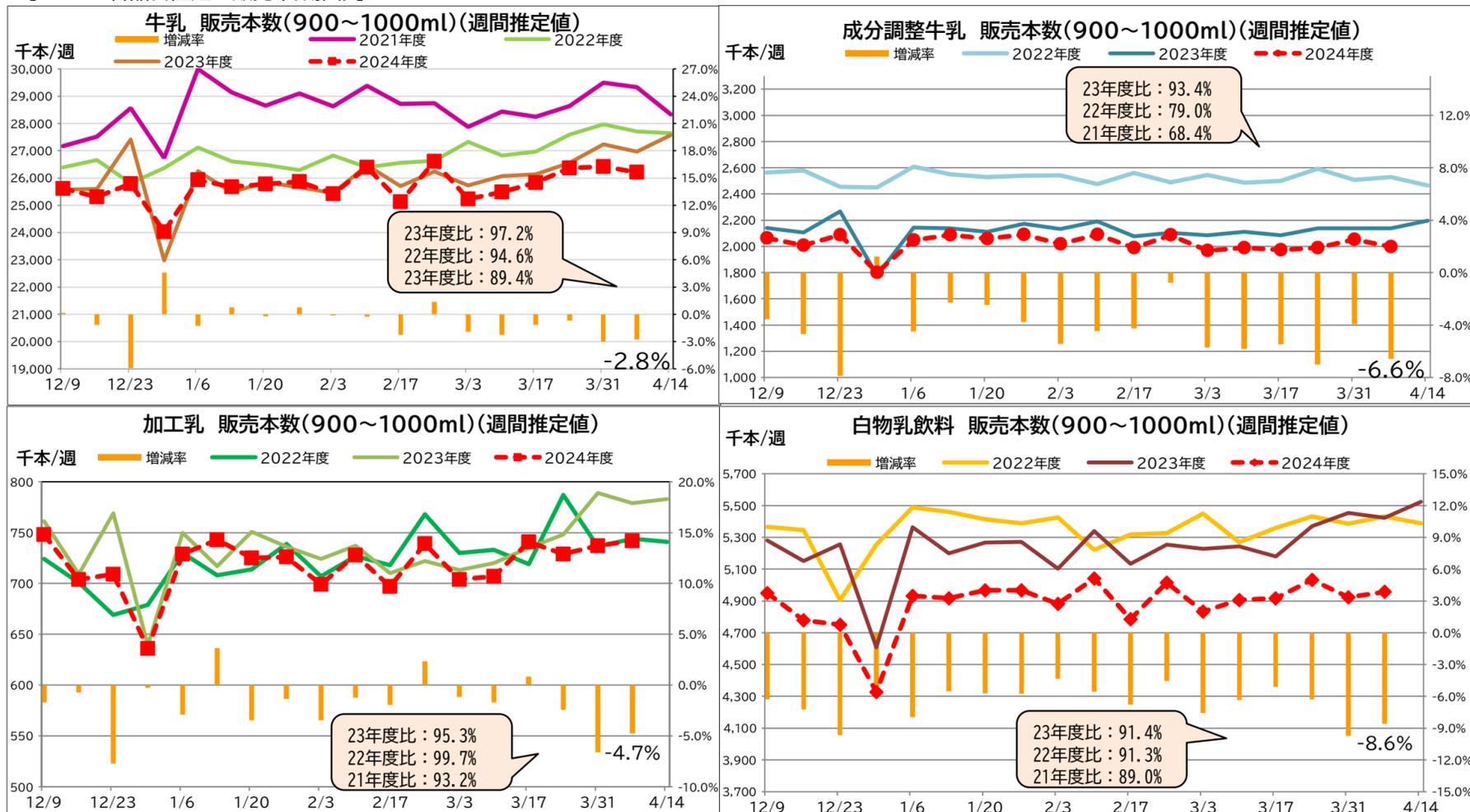
※出典 (株)インテージSRI+週データ。販売本数、販売単価(税抜)については推定値。データ転用はご遠慮下さい。

【表① 直近の牛乳類の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

(単位:千個、円)

品目	区分	2.17-	2.24-	3.3-	3.10-	3.17-	3.24-	3.31-	4.7-	25.4.7- 22.10.24 価格差	25.4.7- 23.3.20 価格差	25.4.7- 23.7.24 価格差
		販売個数										
トータル	販売個数	32,589	34,446	32,731	33,084	33,454	34,119	34,131	33,910			
	販売個数前年比	96.9	100.4	97.0	96.9	98.0	98.0	95.8	96.1	32.8	17.9	15.5
牛乳	販売個数	25,119	26,606	25,227	25,483	25,825	26,368	26,418	26,214			
	販売個数前年比	97.7	101.4	98.1	97.7	98.8	99.3	97.0	97.2	34.4	18.1	16.9
成分調整牛乳	販売個数	1,988	2,086	1,967	1,988	1,972	1,989	2,053	1,996			
	販売個数前年比	95.8	99.2	94.3	94.2	94.5	93.0	96.1	93.4	33.1	18.2	13.6
加工乳	販売個数	697	739	704	707	741	729	737	742			
	販売個数前年比	98.1	102.4	98.8	98.3	100.8	97.6	93.4	95.3	27.3	17.0	6.4
乳飲料	販売個数	4,785	5,015	4,833	4,905	4,916	5,032	4,923	4,957			
	販売個数前年比	93.2	95.5	92.4	93.6	94.9	93.7	90.3	91.4	24.0	14.2	9.5
	販売単価	173.2	172.9	173.3	173.2	173.2	172.7	173.6	173.7			
	販売単価前年比											

【グラフ 各品目直近の販売本数推移】



【ヨーグルト類の販売速報(推定値):インテージSRI+】

(1)直近の動向(表②参照)

直近(4/7週)の販売個数は、ドリンクタイプ(90~250ml):前年同期比100%以上、個食タイプ(70~130ml):同90%以上、大容量タイプ(350~500ml):同100%以上(3品目合計前年同期比90%以上)。

(2)前週(3/31)との比較では、ドリンクタイプと個食タイプは増加した一方、大容量タイプは減少した。

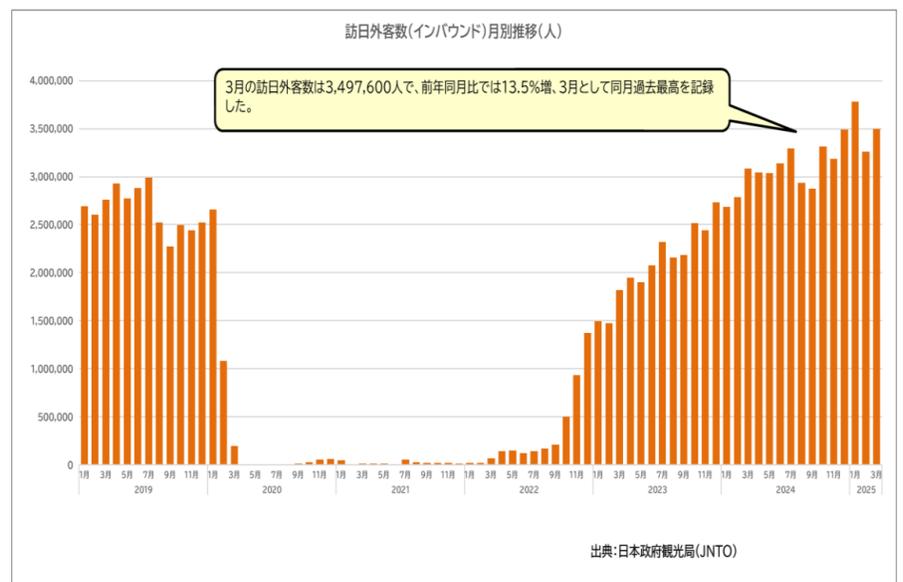
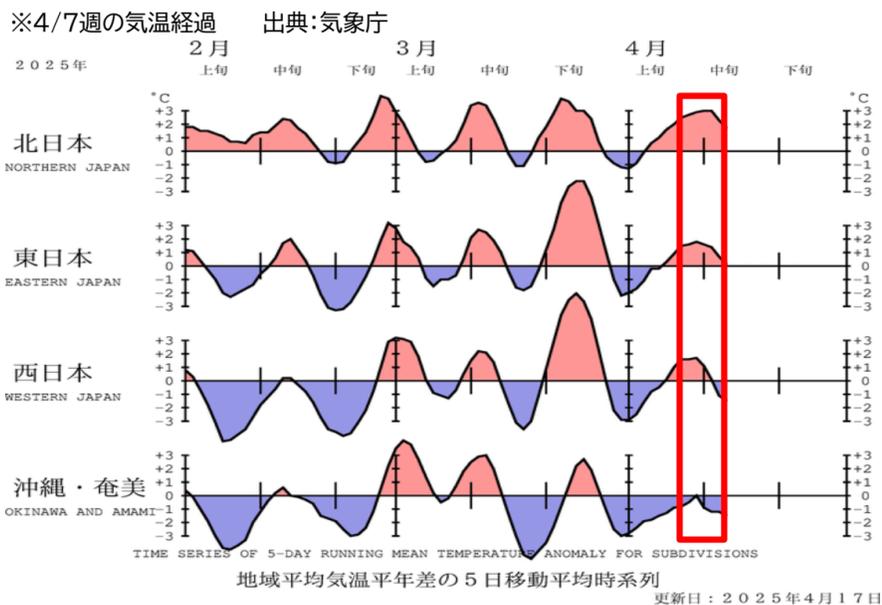
※出典 (株)インテージSRI+週データ。販売個数については推定値。データ転用はご遠慮下さい。

【表② 直近のヨーグルト類の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

品目	2.17-	2.24-	3.3-	3.10-	3.17-	3.24-	3.31-	4.7-
ドリンクタイプ	→	→	↘	↘	↘	→	↘	→
個食タイプ	→	→	↘	↘	→	↘	↘	↘
大容量タイプ	↗	↑	→	↗	↗	↗	→	→

- ↓ : 前年比90%未満
- ↘ : 前年比105%以上110%未満
- ↘ : 前年比90%以上100%未満
- ↑ : 前年比110%以上120%未満
- : 前年比100%以上105%未満
- ↗ : 前年比120%以上

※なお、下地の色が濃いほうが、上記範囲内で前年との増減差が大きいことを表す。



※「2024年度生乳需要基盤確保事業 独立行政法人農畜産業振興機構 後援」